

八女市立図書館本館整備基本計画策定における前提条件の整理 現状と課題について（案）

1. 市立図書館及び本館の現状

(ア)市立図書館の概要

八女市は、平成18年10月1日に上陽町、平成22年2月1日には黒木町、立花町、矢部村、星野村と合併し、総面積は県内2位となりました。図書館は旧八女市に本館、旧町村に1館ずつ分館を配置しており、広い市域に複数の分館を持つことでサービスネットワークを構築しています。

八女市内には多くの古墳があり、古代から栄えた土地であることや、江戸時代から続く伝統工芸品も数多く存在していることから、伝統と歴史が息づく魅力ある地域となっています。近現代では直木賞作家や文化勲章受章者を多く輩出するなど、文化の香る土地柄で、八女市立図書館も、明治38年に「八女郡図書館」として開館した歴史ある図書館です。本館の2階には坂本繁二郎資料室、山本健吉資料室があり、地域ゆかりの人物に関わる貴重な資料を保管、公開しながら、地域の歴史を継承する役割を担っています。

市全域の図書館サービスとしては、移動図書館を3台で運用しています。また、令和4年3月に電子図書館サービスを開始し、来館が困難な方への資料提供やGIGAスクール構想推進にも努めています。

本館の運営はカウンター業務を「NPOまなびっと八媛」に委託しており、分館は会計年度任用職員1～2名で運営しています。とくに本館では意欲的にイベントを実施し、館内の複数箇所の本を手に取りたくなるような企画展示も行うなど、市民が利用したくなる図書館づくりを行っています。

表 1 市立図書館の概要

施設名	本館	上陽分館	黒木分館
延床面積	1,277.00 m ²	100.00 m ²	258.00 m ²
蔵書数	105,270 冊	14,026 冊	39,966 冊
開館日数（年間）	278 日	278 日	282 日
開館時間	火～金 10～20 時 土日祝 10～18 時	9 時～17 時 30 分	9 時～17 時 30 分
休館日	毎週月曜日	月曜日及び祝日	火曜日及び月曜日以外の祝日
職員数	正規職員 3 名、会計年度 任用職員 2 名（館長、臨 時職員） NPO まなびっと八媛職 員 7 名、事務局長 1 名 （週 2 日勤務）	会計年度任用職員 1 名	会計年度任用職員 2 名

施設名	立花分館	矢部分館	星野分館
延床面積	133.00 m ²	216.40 m ²	277.24 m ²
蔵書数	19,765 冊	10,024 冊	18,225 冊
開館日数（年間）	279 日	278 日	279 日
開館時間	9 時～17 時 30 分	9 時～17 時 30 分	9 時～17 時 30 分
休館日	月曜日及び祝日	月曜日及び祝日	月曜日及び祝日
職員数	会計年度任用職員 2 名 （うち 1 名は BM 運転 担当）	会計年度任用職員 1 名	会計年度任用職員 1 名

※毎月最終金曜日は特別休館日（館内整理日）

※蔵書数及び貸出冊数には雑誌、視聴覚資料を含まない

（イ）本館施設の概要

本館施設は昭和 59 年に竣工し、昭和 60 年に供用を開始しました。築 37 年が経過しており、建物の老朽化も進んでいます。

諸室構成は、一般開架スペースや児童開架スペース、視聴覚コーナーなどが 1 階にまとまって配置されており、2 階に研修室や資料室があります。1 階と 2 階で明確に機能が分かれ、来館目的に応じたフロア構成になっていますが、本を借りに来た人が偶然資料室を訪れるなどの相互利用は生まれにくい配置になっています。また、館内には閲覧席や学習席が少なく、利用者が滞在できる場所が少ない状況です。書架間も十分なゆとりが無く、車いすが通

りにくい幅になっています。

児童エリアは十分な開架スペースがありますが、読み聞かせを行うおはなし室や児童のためのイベントを実施するスペース、子育て世代が安心して過ごせる授乳室などの設備が不足しています。

バックヤード機能では、職員の作業スペースやボランティアの方が活動できる場所がなく、空いたスペースを活用しながら運用を工夫して活動を行っています。歴史資料、地域資料は、1階開架スペースや、地域ゆかりの人物の資料室に保管していますが、収まりきらない資料や永久保存が必要な資料は、近隣の旧下辺春小学校を活用して保管しています。

敷地内には駐車場がありますが、動線として思いやり駐車場から玄関までの距離が遠くなっています。

表 2 本館の諸室構成

階数	諸室
1階	<ul style="list-style-type: none">・ 一般開架スペース、閲覧席（24席）・ 新聞、雑誌コーナー（12席）・ インターネット利用コーナー・ 視聴覚資料コーナー・ 児童開架スペース・ 事務室、更衣室、倉庫・ 玄関ホール、エレベーター、トイレ等
2階	<ul style="list-style-type: none">・ 閉架書庫・ 研修室・ 坂本繁二郎資料室・ 山本健吉資料室・ 坂本繁二郎用倉庫、トイレ等

(ウ) サービス

八女市立図書館では、主に表 3 に示すようなサービスを提供しています。資料の収集、提供などの基本サービスのほか、移動図書館、電子図書館、図書配送サービスなどによる全域サービスも実施しています。

児童サービスとしては、ブックスタート・ブックセカンド事業やおはなし会の実施、ボランティア活動による講座等も開催しています。また市内の保育園を訪問するなど、保育施設との連携も行っています。

その他、毎月第4火曜日の「FM八女」への出演や、Twitterでのイベント情報のお知らせなど、積極的に図書館情報を発信しています。

令和4年度から障がい者サービスとして図書の配送サービス、視覚障がい者専用電子図

書館を開始したほか、館内に「読書のバリアフリー」コーナーを設置しています。

また、日頃図書館を利用されない方向けの啓発活動として、令和4年10月から地域の商業施設「ゆめタウン八女」へ月2回の移動図書館車での貸出を実施しています。

表 3 八女市立図書館の主なサービス

項目	内容
資料・情報の収集・整理保存	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図書等の収集・整理保存 ・ 郷土資料及び郷土作家に関する資料の収集・展示
資料提供等の基本サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・ 閲覧、貸出・返却、予約（インターネットによる予約） ・ 相互貸借 ・ レファレンス ・ 複写サービス ・ インターネットの利用 ・ 視聴サービス
全域サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・ 移動図書館（ゆめみらい号、ぶっくらんど号、ぶっくるん号） ・ やめし電子図書館 ・ 貸出文庫 ・ 読書郵便
児童サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・ ブックスタート事業 ・ ブックセカンド事業 ・ おはなし会（あかちゃんおはなし会） ・ 幼稚園、保育園訪問 ・ ボランティアによるおはなし会や読み聞かせ、布絵本の制作、読み聞かせスキルアップ講座、学校への出前おはなし会 等
障がい者サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図書の配送サービス ・ 視覚障がい者専用電子図書館 ・ 館内の「読書バリアフリー」コーナー
各種事業・イベントの開催	<ul style="list-style-type: none"> ・ 読書週間（春・秋）、夏休みイベント ・ ブックリサイクル、古本市 ・ 各種講座、講演会 ・ 視覚障がい者電子図書館サービス研修会 ・ 中学生の職場体験 ・ 短期大学生の図書館実習 等
情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・ FM 八女への出演（毎月第4火曜日） ・ Twitter によるイベント・企画情報の発信 ・ LINE による新着図書の紹介（本館：毎週金曜日、分館：毎週火曜日）

(エ) 利用状況

市全体での貸出冊数と登録者数は、令和元年度、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響で一時的に低下していますが、令和3年度から回復しています。

貸出冊数は、令和4年度で23万冊程度の貸出があり、過去10年間で見ても平成27年度に次いで高い数値です。また、貸出密度（人口一人あたりの貸出冊数）は、過去10年間で最も高い3.8冊となりました。利用が増えた背景には、SNSでの情報発信の強化や、おはなし会等のイベント参加者数の増加なども影響していると考えられます。

登録者数も、総数としては減少していますが、登録率（人口に対する登録者数の割合）は大きく下がっておらず、20%程度に保たれています。

表 4 貸出冊数と登録者数の推移

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
人口	68,576	67,958	67,245	66,249	65,385
貸出冊数	225,514	219,826	239,415	216,907	210,679
貸出密度	3.3	3.2	3.6	3.3	3.2
登録者数	14,570	14,751	14,720	14,478	13,930
登録率	21.2%	21.7%	21.9%	21.9%	21.3%

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和4年度と 平成25年度の比較
人口	64,637	63,759	62,816	61,994	60,674	-7,902
貸出冊数	205,259	185,928	148,250	176,050	229,542	4,028
貸出密度	3.2	2.9	2.4	2.8	3.8	0.5
登録者数	13,442	12,770	12,037	11,698	12,685	-1,885
登録率	20.8%	20.0%	19.2%	18.9%	20.9%	-0.3pt

出典：『日本の図書館 2014～2022』

※貸出密度は人口一人あたりの貸出冊数、登録率は人口に対する登録者数の割合

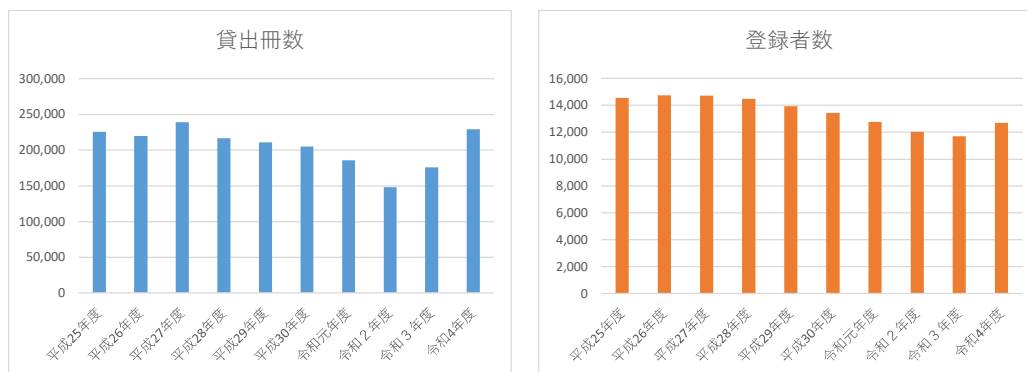


図 1 貸出冊数と登録者数の推移

出典：『日本の図書館 2014～2022』

地区別での利用状況の過去10年間の推移は、図2及び表5のとおりです。貸出冊数の総数は、本館のある旧八女市地区が最も多く、令和4年度では119,489冊です。

貸出密度（各地区の人口に対する地区別の貸出冊数）は、過去10年間で星野村が最も多く、令和4年度では5.7冊です。星野村では、移動図書館等で一度に数十冊、時には百冊を超える利用もあるなど、市民の活発な利用があることが影響しています。

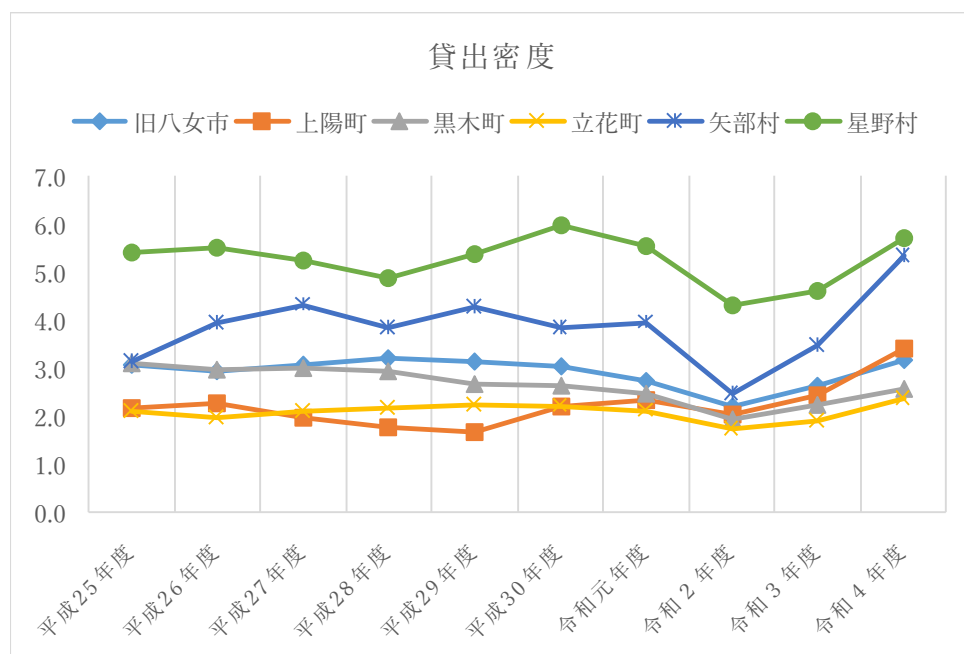
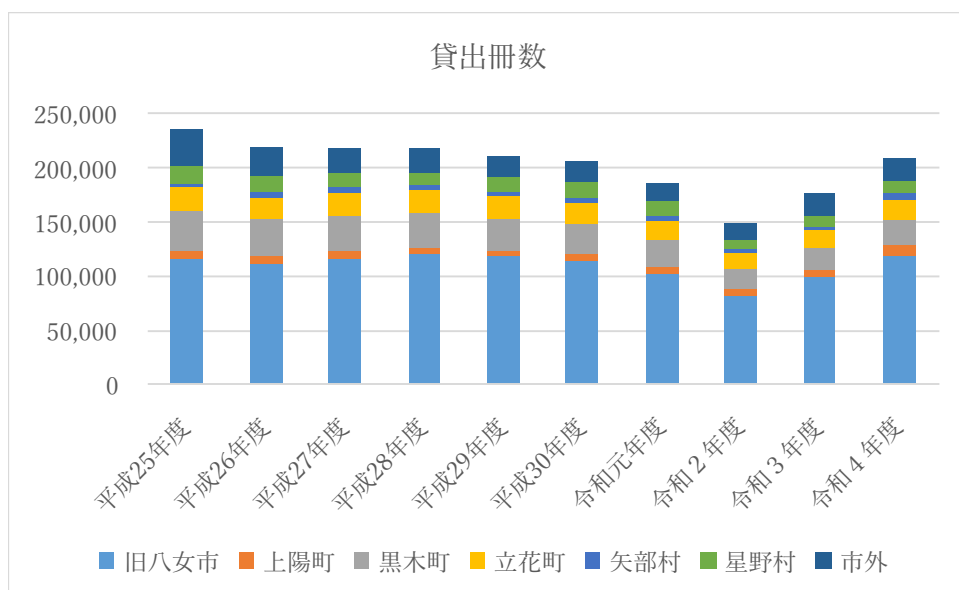


図2 地区別貸出冊数と貸出密度の推移

表 5 地区別貸出冊数及び人口と貸出密度の推移

地区別貸出冊数

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
旧八女市	116,357	110,994	116,201	120,527	118,686	114,788	102,255	82,480	99,127	119,489
上陽町	7,305	7,455	6,405	5,550	5,130	6,182	6,389	5,353	6,637	8,944
黒木町	36,340	34,055	33,372	31,925	28,292	26,923	24,407	18,814	20,901	23,486
立花町	21,648	19,887	20,682	20,949	20,944	20,165	18,580	14,954	15,939	19,270
矢部村	4,260	5,177	5,475	4,685	4,994	4,337	4,240	2,541	3,476	4,918
星野村	15,654	15,269	14,039	12,670	13,539	14,494	12,998	9,726	10,105	12,148
市外	33,957	26,989	22,280	20,694	19,262	18,391	17,104	14,409	19,664	21,140
合計	235,521	219,826	218,454	217,000	210,847	205,280	185,973	148,277	175,849	209,395

地区別人口（行政区別）

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
旧八女市	37,862	37,828	37,671	37,564	37,651	37,678	37,504	37,533	37,641	37,708
上陽地区	3,364	3,303	3,272	3,144	3,046	2,786	2,736	2,630	2,711	2,616
黒木地区	11,709	11,429	11,125	10,873	10,565	10,266	9,926	9,653	9,372	9,150
立花地区	10,340	10,121	9,875	9,618	9,375	9,081	8,788	8,607	8,373	8,157
矢部地区	1,356	1,312	1,269	1,222	1,171	1,129	1,074	1,034	1,000	920
星野地区	2,897	2,780	2,673	2,606	2,514	2,431	2,351	2,257	2,191	2,123
合計	67,528	66,773	65,885	65,027	64,322	63,371	62,379	61,714	61,288	60,674

※数値は、各年度末時点のもの

貸出密度（貸出冊数／人口）

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
旧八女市	3.1	2.9	3.1	3.2	3.2	3.0	2.7	2.2	2.6	3.2
上陽町	2.2	2.3	2.0	1.8	1.7	2.2	2.3	2.0	2.4	3.4
黒木町	3.1	3.0	3.0	2.9	2.7	2.6	2.5	1.9	2.2	2.6
立花町	2.1	2.0	2.1	2.2	2.2	2.2	2.1	1.7	1.9	2.4
矢部村	3.1	3.9	4.3	3.8	4.3	3.8	3.9	2.5	3.5	5.3
星野村	5.4	5.5	5.3	4.9	5.4	6.0	5.5	4.3	4.6	5.7
全体	3.5	3.3	3.3	3.3	3.3	3.2	3.0	2.4	2.9	3.5

年代別の利用状況について過去10年間の推移は、図3及び図4のとおりです。

小学生、30代、50代の利用は、新型コロナウイルスの影響で一時的に減少していますが、近年では回復傾向にあります。40代の利用は増加傾向にあり、とくに乳幼児、60代の利用は著しく増加しています。

反対に、高校生、大学生、20代の利用が減少しており、もともと利用の少ない若い世代の利用が近年さらに減少していることが分かります。

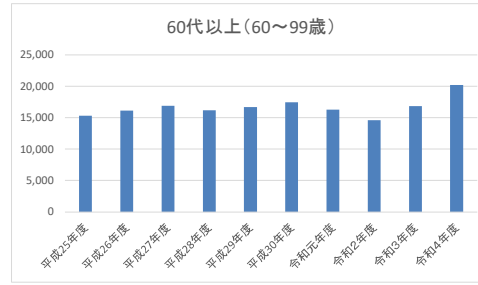
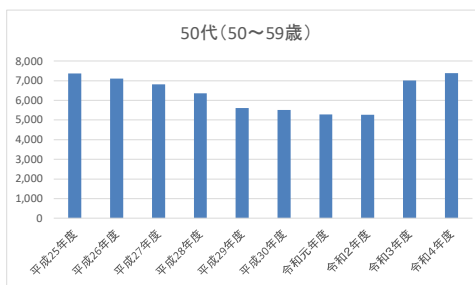
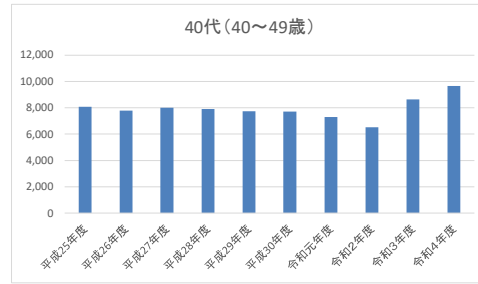
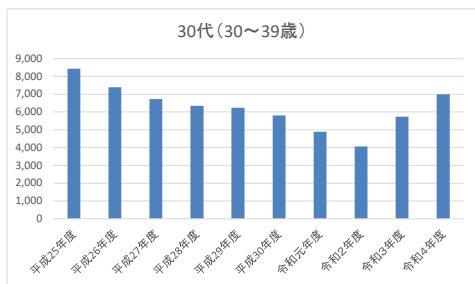
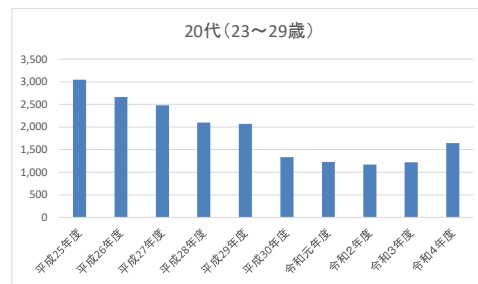
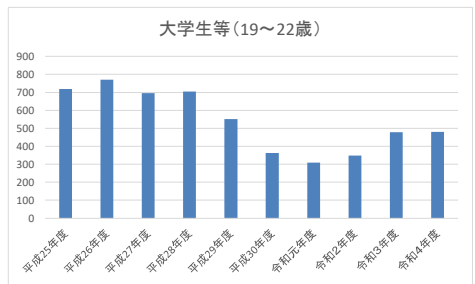
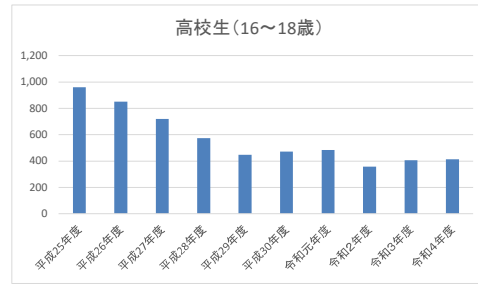
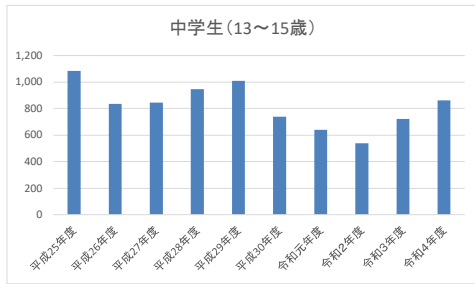
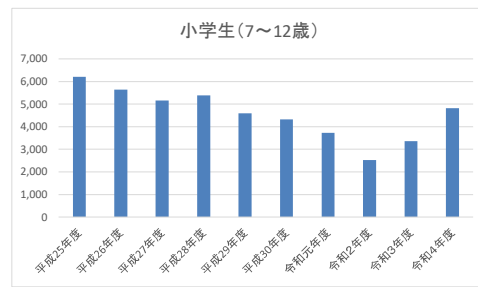
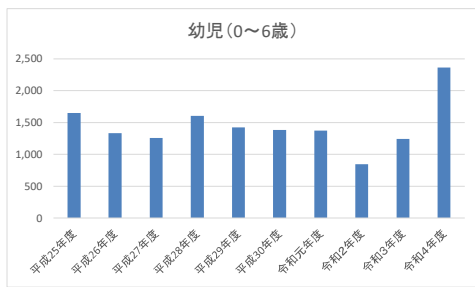


図 3 各年代利用人数の推移(年代別棒グラフ)

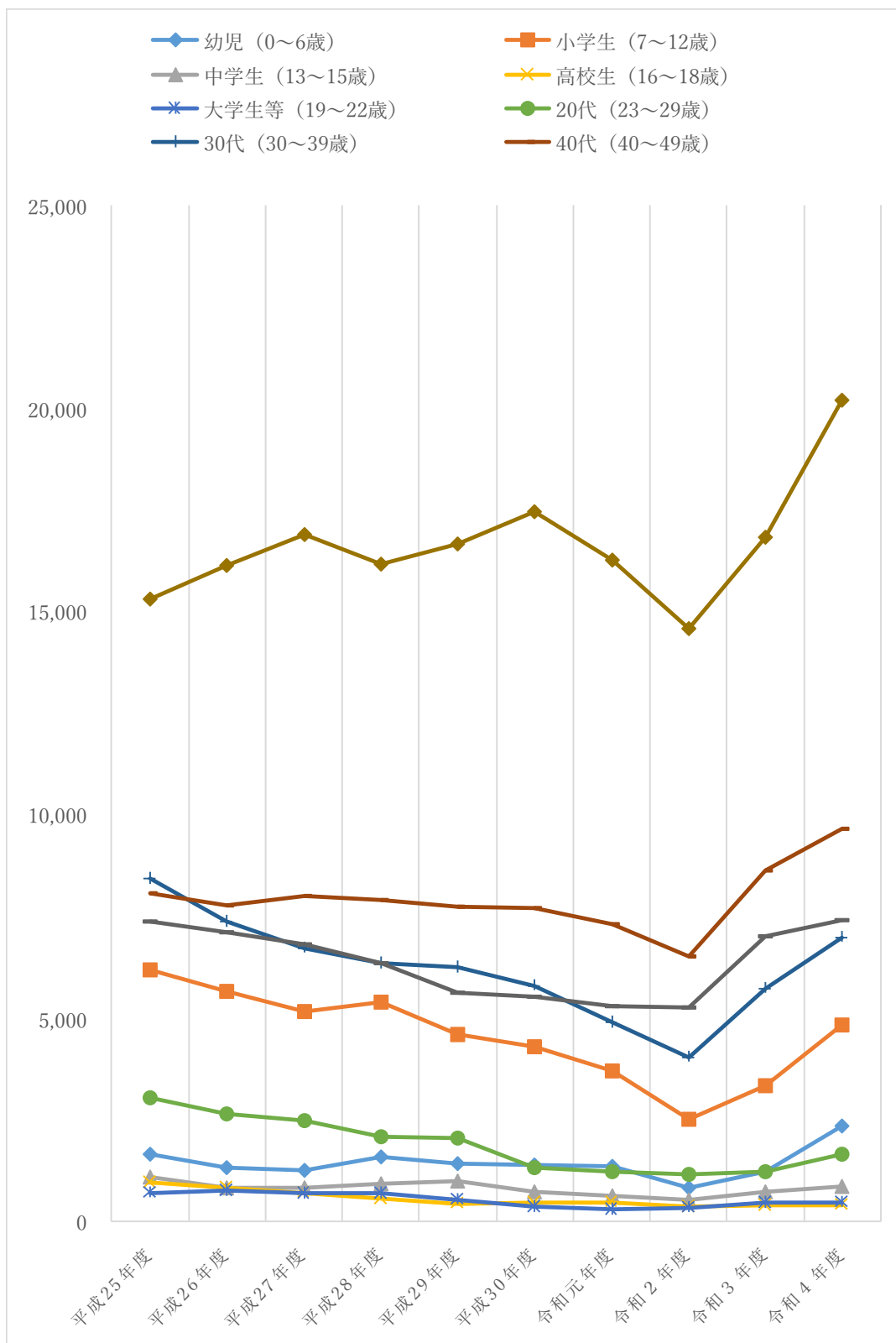


図 4 各年代利用人数の推移 (折れ線グラフ)

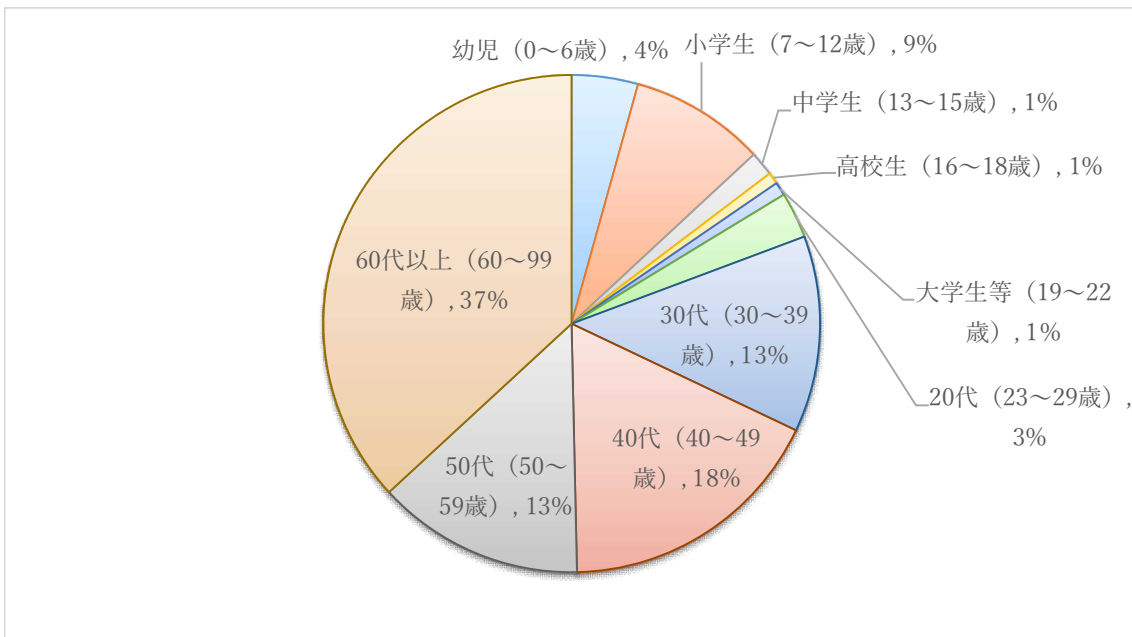


図 5 令和 4 年度における各年代利用人数割合

(オ) 移動図書館

広い市域を持つ八女市では、移動図書館の利用状況にも地区別に特徴がみられます。

移動図書館の貸出は、表 6 のとおりどの地区においても児童書が多く、利用者も幼児、小学生と、50代、60代以上の利用が多くなっています。

令和 4 年度におけるステーション数は合計 90 か所で、地区別では星野地区のステーション数が最も多く、令和 4 年度は 31 か所を巡回しています。1 ステーションあたりの利用人数をみると、上陽地区、矢部地区において 100 人以上、それ以外の地区では 30 人前後となっています。1 か所に多くの利用者が集まる地区と、少ない利用者でも多くの拠点を回ることによって資料を提供している地区があり、地域によって特色がある状況です。

地区全体の貸出冊数に対する移動図書館の貸出冊数の割合をみると、上陽地区、黒木地区では 30% 以上、星野地区では 40% を、移動図書館の貸出が占めており、移動図書館が各地域に資料へのアクセスを向上させる役割を十分に果たしていることが分かります。

表 6 令和 4 年度における移動図書館の地区別貸出冊数及び利用人数

地区	貸出冊数					
	一般図書	児童図書	雑誌	A V	他	合計
旧八女市地区	1,551	5,742	408	7	0	7,708
上陽地区	354	2,471	60	0	0	2,885
黒木地区	1,778	5,253	292	76	0	7,399
立花地区	515	2,903	63	15	0	3,496
矢部地区	139	1,071	8	5	0	1,223
星野地区	1,928	2,672	364	0	0	4,964
合計	6,265	20,112	1,195	103	0	27,675

地区	利用者人数										
	幼児 (0～6歳)	小学生 (7～12歳)	中学生 (13～15歳)	高校生 (16～18歳)	大学生等 (19～22歳)	20代 (23～29歳)	30代 (30～39歳)	40代 (40～49歳)	50代 (50～59歳)	60代以上 (その他)	合計
旧八女市地区	371	0	0	1	0	0	5	6	10	117	510
上陽地区	64	534	5	0	0	0	3	0	17	3	626
黒木地区	241	195	62	16	0	18	46	13	70	160	821
立花地区	153	3	2	0	0	10	16	12	6	61	263
矢部地区	163	248	9	0	0	0	3	17	1	24	465
星野地区	327	283	0	0	0	0	1	17	55	235	918
合計	1,319	1,263	78	17	0	28	74	65	159	600	3,603

表 7 令和 4 年度における移動図書館の地区別ステーション状況

地区	ステーション数 (箇所)	1ステーションあたりの貸出冊数 (冊)	1ステーションあたりの利用人数 (人)
旧八女市地区	20	385	26
上陽地区	5	577	125
黒木地区	23	322	36
立花地区	8	437	33
矢部地区	3	408	155
星野地区	31	160	30
合計	90	2,289	404

表 8 令和 4 年度における移動図書館の地区別利用状況

地区	1利用あたりの冊数 (貸出冊数/利用人数)	本館・分館を含む	
		地区別貸出冊数 (冊)	うち移動図書館貸 出割合 (%)
旧八女市地区	15	119,489	6.5%
上陽地区	5	8,944	32.3%
黒木地区	9	23,486	31.5%
立花地区	13	19,270	18.1%
矢部地区	3	4,918	24.9%
星野地区	5	12,148	40.9%
合計	50	188,255	-

(カ) 蔵書構成と蔵書数推移

市立図書館全体の蔵書構成は表 9 のとおりです。一般書では、市全体でも本館においても「文学」の割合が40%と最も多い状況です。一般的な図書館の割合と比較しても、八女市における「文学」の割合は比較的高く、利用者ニーズが多いことが影響していると考えられます。

表 9 蔵書構成

区分	本館	本館での割合	上陽分館	黒木分館	立花分館	矢部分館	星野分館	市全体	市全体での割合	
一般書	総記	2,346	3%	160	397	161	105	287	3,456	3%
	哲学	2,457	3%	257	728	364	280	505	4,591	3%
	歴史	6,228	8%	687	2,278	940	366	588	11,087	8%
	社会科学	8,684	11%	741	2,703	1,022	491	1,192	14,833	11%
	自然科学	4,014	5%	447	1,218	655	400	649	7,383	6%
	技術・工学	5,266	7%	1,001	2,175	1,142	642	1,360	11,586	9%
	産業	2,062	3%	349	982	396	199	523	4,511	3%
	芸術・美術	5,503	7%	693	2,686	851	340	1,390	11,463	9%
	言語	1,172	2%	152	409	158	78	169	2,138	2%
	文学	29,577	38%	3,077	10,980	4,057	2,276	2,825	52,792	40%
	郷土資料	9,799	13%	-	-	-	-	-	9,799	7%
合計	77,108	100%	7,564	24,556	9,746	5,177	9,488	133,639	100%	
児童書	総記	244		67	144	121	35	97	708	
	哲学	292		83	198	129	58	136	896	
	歴史	1,142		269	685	511	190	450	3,247	
	社会科学	1,253		318	793	470	150	363	3,347	
	自然科学	2,047		414	1,214	724	306	635	5,340	
	技術・工学	806		300	540	394	189	328	2,557	
	産業	628		157	323	218	83	156	1,565	
	芸術・美術	1,215		530	663	526	207	626	3,767	
	言語	465		129	243	127	72	101	1,137	
	文学	8,356		1,918	5,119	2,822	991	2,479	21,685	
	絵本	11,226	40%	2,144	5,167	3,628	2,443	3,117	27,725	38%
	紙芝居	488	2%	133	321	349	123	249	1,663	2%
合計	28,162	100%	6,462	15,410	10,019	4,847	8,737	73,637	100%	
図書資料計	105,270	100%	14,026	39,966	19,765	10,024	18,225	207,276	100%	
雑誌	3,005	-	395	1,078	985	482	968	6,913	-	
AV	1,722	-	171	251	242	129	202	2,717	-	
総計	109,997	-	14,592	41,295	20,992	10,635	19,395	216,906	-	

出典：『令和5年度要覧』（令和5年3月31日現在）

※郷土資料の点数を各分類より抽出し、別途集計

市全体の蔵書数は、過去10年間で2万冊程度増加しています。

本館では過去10年間で3千冊程度増加し、平成29年度以降からは10万冊を超えている状態が続いています。施設としての収容能力は8万冊であるため、蔵書数が収容能力を超えている状況です。

表 10 市全体の蔵書数推移

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
蔵書冊数	188,167	181,568	186,785	190,610	199,381	
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和4年度と 平成25年度の比較
蔵書冊数	201,110	202,060	201,663	204,235	207,276	19,109

出典：『日本の図書館 2014～2022』

表 11 本館の蔵書数推移

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
蔵書冊数	101,901	95,945	97,458	99,491	103,760	
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和4年度と 平成25年度の比較
蔵書冊数	101,118	100,579	101,813	103,726	105,270	3,369

出典：『日本の図書館 2014～2022』

2. 他自治体等との比較

(ア) 図書館の設置及び運営上の望ましい基準との比較

八女市では20万冊以上の蔵書を備えています。『図書館の設置及び運営上の望ましい基準』において、人口規模に対して適切とされる蔵書数は約30万冊で、10万冊程度不足しています。図書館の延床面積、登録者数、貸出数等においても、基準に到達していないのが現状です。

一方で、開架率は基準を満たしており適切な開架冊数が保たれています。また分館を含む図書館数も基準を大きく上回っており、市民への資料提供の機会が十分に保たれていると言えます。

表 12 望ましい基準との比較

都道府県名	自治体名	人口(人)	図書館数(館)	延床面積(m ²)	蔵書冊数(冊)		1m ² あたりの冊数(冊)	
					うち開架(冊)	開架率		
福岡	八女市	61,994	6	2,261	204,235	141,910	69.5%	90.3
望ましい基準(～6万人)		53,647	2	3,762	302,810	197,680	65.3%	80.5
望ましい基準との差		8,347	4	-1,501	-98,575	-55,770	4.2pt	9.8

都道府県名	自治体名	年間購入冊数(冊)	登録者数(人)	貸出数(冊)	予約件数(件)	予算額図書館費(千円)	予算額資料費(千円)	1人あたりの資料費(円)
福岡	八女市	5,777	11,698	176,050	21,691	72,740	14,154	228.3
望ましい基準(～6万人)		11,109	34,650	543,062	32,764	85,328	19,454	360.6
望ましい基準との差		-5,332	-22,952	-367,012	-11,073	-12,588	-5,300	-132.3

※上記「望ましい基準(～6万人)」の数値は、日本図書館協会『貸出密度上位の公立図書館整備状況・2019』についてによる

※八女市数値出典：『日本の図書館2022』

(イ) 同規模自治体との比較

人口が八女市と同規模(6万2千人前後)の自治体では、延床面積平均値が3,110 m²、蔵書冊数平均値が28万冊程度です。分館を含む八女市立図書館全体での延床面積は、2,261 m²、蔵書は20万冊程度であるため、同規模自治体の平均値を下回っています。その他、登録者数、貸出冊数等においても、同規模自治体の平均値を下回っています。

表 13 同規模人口自治体との比較（6万2千人前後）

No.	都道府県名	自治体名	人口(人)	図書館数(館)	延床面積(m ²)	蔵書冊数(冊)			1人あたりの蔵書冊数(冊)	1mあたりの冊数	受入冊数(冊)		登録者数(人)		貸出数(冊)		予約件数(件)	予算額図書館費(千円)	予算額資料費(千円)	1人あたりの資料費(円)	
						順位	うち開架(冊)	開架率			うち購入(冊)	登録率	貸出密度								
1	福岡県	八女市	61,994	6	2,261	204,235	19	141,910	69.5%	3.3	90.3	6,813	5,777	11,698	18.9%	176,050	2.8	21,691	72,740	14,154	228.3
2	長野県	千曲市	60,097	3	1,678	246,055	16	140,217	57.0%	4.1	146.6	5,811	5,433	17,046	28.4%	229,483	3.8	21,721	68,863	13,592	226.2
3	福島県	白河市	60,110	4	4,020	429,726	3	284,561	66.2%	7.1	106.9	19,834	18,512	42,864	71.3%	564,001	9.4	50,526	233,145	42,732	710.9
4	栃木県	下野市	60,163	3	4,131	324,932	9	214,328	66.0%	5.4	78.7	8,552	7,680	26,776	44.5%	325,729	5.4	20,892	123,394	15,197	252.6
5	愛知県	長久手市	60,183	1	4,201	234,339	18	92,763	39.6%	3.9	55.8	7,972	7,498	49,824	82.8%	492,258	8.2	17,065	93,913	18,570	308.6
6	青森県	十和田市	60,345	1	3,199	186,739	21	124,896	66.9%	3.1	58.4	6,508	5,970	30,132	49.9%	197,105	3.3	2,673	58,116	14,303	237.0
7	宮崎県	日向市	60,570	1	1,202	182,547	23	114,667	62.8%	3.0	151.9	7,003	6,563	48,159	79.5%	137,262	2.3	12,185	50,394	11,000	181.6
8	愛知県	田原市	60,895	3	6,006	439,175	2	319,774	72.8%	7.2	73.1	11,638	9,549	67,358	110.6%	535,630	8.8	77,422	64,919	20,203	331.8
9	和歌山県	紀の川市	61,094	2	1,949	174,899	24	152,228	87.0%	2.9	89.7	6,916	6,064	30,261	49.5%	212,701	3.5	6,456	81,925	14,158	231.7
10	大阪府	泉南市	61,149	1	1,600	319,554	10	106,291	33.3%	5.2	199.7	6,650	6,055	61,346	100.3%	232,021	3.8	25,532	19,259	8,812	144.1
11	埼玉県	秩父市	61,159	2	4,295	404,470	4	185,635	45.9%	6.6	94.2	10,726	9,233	43,127	70.5%	215,442	3.5	13,783	76,936	24,202	395.7
12	愛知県	みよし市	61,277	1	3,807	317,927	11	191,820	60.3%	5.2	83.5	16,642	15,236	18,468	30.1%	607,752	9.9	31,657	79,587	39,450	643.8
13	宮城県	気仙沼市	61,445	2	3,424	338,918	7	165,754	48.9%	5.5	99.0	8,176	4,744	27,783	45.2%	211,093	3.4	8,305	147,224	9,362	152.4
14	埼玉県	蓮田市	61,540	1	3,028	235,170	17	143,901	61.2%	3.8	77.7	3,535	3,207	49,100	79.8%	337,179	5.5	36,832	93,104	9,192	149.4
15	山口県	山陽小野田市	61,565	4	4,186	338,273	8	122,588	36.2%	5.5	80.8	8,801	7,170	48,537	78.8%	303,735	4.9	28,108	49,116	21,824	354.5
16	愛知県	津島市	61,724	1	5,900	300,477	12	176,081	58.6%	4.9	50.9	7,476	6,906	56,696	91.9%	357,723	5.8	13,839	98,582	11,568	187.4
17	和歌山県	橋本市	61,774	1	1,400	164,918	25	164,918	100.0%	2.7	117.8	4,105	3,692	39,055	63.2%	218,791	3.5	12,811	43,108	7,598	123.0
18	山形県	天童市	61,908	1	1,967	203,840	20	90,577	44.4%	3.3	103.6	6,933	6,523	15,706	25.4%	205,177	3.3	8,511	67,258	14,964	241.7
19	宮城県	多賀城市	62,311	1	3,342	283,298	13	223,392	78.9%	4.5	84.8	8,016	7,310	47,357	76.0%	612,291	9.8	42,721	277,104	15,560	249.7
20	沖縄県	糸満市	62,349	1	3,610	256,186	15	137,022	53.5%	4.1	71.0	5,041	4,479	55,460	89.0%	188,129	3.0	7,616	117,975	11,867	190.3
21	茨城県	常総市	62,570	1	1,646	140,140	26	98,193	70.1%	2.2	85.1	3,625	3,311	19,678	31.4%	102,381	1.6	1,975	37,558	9,752	155.9
22	愛知県	愛西市	62,648	2	2,275	183,680	22	142,189	77.4%	2.9	80.7	4,697	4,257	27,189	43.4%	167,048	2.7	5,515	67,172	8,767	139.9
23	熊本県	合志市	63,033	3	2,351	266,714	14	197,554	74.1%	4.2	113.4	10,348	9,981	24,086	38.2%	438,432	7.0	39,103	105,520	19,000	301.4
24	千葉県	白井市	63,162	1	2,919	561,118	1	138,606	24.7%	8.9	192.2	11,645	9,955	33,801	53.5%	417,706	6.6	105,221	77,096	22,905	362.6
25	兵庫県	丹波市	63,235	6	2,835	393,956	5	292,513	74.3%	6.2	139.0	11,372	10,956	34,875	55.2%	346,368	5.5	88,525	47,921	28,149	445.1
26	沖縄県	名護市	63,724	1	4,622	343,743	6	49,289	14.3%	5.4	74.4	13,339	12,209	57,089	89.6%	201,928	3.2	14,161	137,249	21,434	336.4
27	奈良県	大和高田市	63,781	1	1,268	104,638	27	65,885	63.0%	1.6	82.5	2,602	2,120	34,625	54.3%	173,372	2.7	15,985	14,773	5,230	82.0
同規模人口26自治体の平均値			61,685	2	3,110	283,670	—	159,063	56.1%	4.6	99.7	8,383	7,485	38,708	62.8%	308,875	5.0	27,275	89,662	16,900	274.0
平均値との差			309	4	-849	-79,435	—	-17,153	13.4pt	-1.3	-9.3	-1,570	-1,708	-27,010	-43.9pt	-132,825	-2.2	-5,584	-16,922	-2,746	-45.7

出典：『日本の図書館 2022』

※蔵書冊数には分室や移動図書館等の冊数も含む

※出典については、他自治体の公開情報と比較するため、八女市を含む全ての図書館において『日本の図書館 2022』の数値を使用

(ウ) 県内他市との比較

福岡県内における他市との比較において、各市の蔵書冊数を人口1人あたりに換算すると、平均値は3.6冊です。八女市の人口1人あたりの蔵書冊数は3.3冊であるため、平均よりやや下回っています。また、登録率（人口に対する登録者数の割合）、貸出密度（人口1人あたりの貸出冊数）においても、平均値を下回っています。

県内他市の中で人口規模の近い柳川市では、延床面積が5,823 m²あり、蔵書も47万冊程度所蔵しており、八女市の蔵書数はその半数以下の状況です。

表 14 県内他市との比較

No.	都道府県名	自治体名	人口(人)	図書館数(館)	延床面積(m ²)	蔵書冊数(冊)		1人あたりの蔵書冊数(冊)	1m ² あたりの冊数(冊)	受入冊数(冊)		登録者数(人)		貸出数(冊)		予約件数(件)	予算額図書館費(千円)	予算額資料費(千円)	1人あたりの資料費(円)	
						うち開架(冊)	開架率			うち購入(冊)	登録率	貸出密度								
1	福岡県	八女市	61,994	6	2,261	204,235	141,910	69.5%	3.3	90.3	6,813	5,777	11,698	18.9%	176,050	2.8	21,691	72,740	14,154	228.3
2	福岡県	久留米市	304,666	6	9,912	858,060	620,521	72.3%	2.8	86.6	23,819	21,697	41,361	13.6%	1,230,284	4.0	42,865	188,869	47,111	154.6
3	福岡県	飯塚市	127,552	5	4,414	480,093	284,351	59.2%	3.8	108.8	17,433	16,791	62,347	48.9%	468,713	3.7	26,335	148,172	36,175	283.6
4	福岡県	春日市	113,313	1	2,632	323,627	134,692	41.6%	2.9	123.0	9,535	8,365	50,454	44.5%	737,352	6.5	72,914	119,000	21,000	185.3
5	福岡県	大牟田市	111,967	1	2,203	301,231	202,540	67.2%	2.7	136.7	11,233	10,587	24,996	22.3%	352,315	3.1	35,914	21,247	21,247	189.8
6	福岡県	筑紫野市	104,616	1	2,213	262,560	168,400	64.1%	2.5	118.6	11,452	10,857	24,539	23.5%	576,147	5.5	45,031	207,740	24,076	230.1
7	福岡県	糸島市	102,547	3	3,469	307,972	214,788	69.7%	3.0	88.8	10,091	7,435	32,676	31.9%	464,746	4.5	9,796	96,605	16,378	159.7
8	福岡県	大野城市	101,950	1	1,418	248,870	145,480	58.5%	2.4	175.5	9,542	9,085	56,641	55.6%	768,470	7.5	95,034	101,181	20,000	196.2
9	福岡県	宗像市	97,201	3	2,531	270,471	159,223	58.9%	2.8	106.9	6,093	5,839	19,438	20.0%	483,437	5.0	63,493	91,082	17,029	175.2
10	福岡県	行橋市	73,045	1	5,143	261,233	173,268	66.3%	3.6	50.8	8,263	7,351	42,356	58.0%	345,719	4.7	8,376	22,516	22,516	308.2
11	福岡県	太宰府市	71,922	1	1,485	220,877	139,939	63.4%	3.1	148.7	8,690	8,189	24,598	34.2%	409,801	5.7	26,848	75,824	15,584	216.7
12	福岡県	福津市	67,257	1	4,086	244,320	155,462	63.6%	3.6	59.8	9,697	9,130	48,454	72.0%	550,583	8.2	48,865	105,791	19,545	290.6
13	福岡県	柳川市	65,016	6	5,823	477,033	-	-	7.3	81.9	7,931	5,971	24,026	37.0%	251,353	3.9	20,515	136,541	15,065	231.7
14	福岡県	古賀市	59,645	1	1,862	219,382	131,842	60.1%	3.7	117.8	4,722	4,011	19,060	32.0%	279,903	4.7	18,275	54,931	13,181	221.0
15	福岡県	小郡市	59,585	1	1,586	234,000	116,723	49.9%	3.9	147.5	17,044	7,167	39,392	66.1%	268,967	4.5	26,930	27,543	11,900	199.7
16	福岡県	直方市	56,240	1	2,382	191,128	134,968	70.6%	3.4	80.2	5,706	4,734	40,003	71.1%	191,355	3.4	4,122	19,090	9,400	167.1
17	福岡県	朝倉市	52,160	3	3,313	335,993	218,875	65.1%	6.4	101.4	13,218	12,691	18,912	36.3%	231,767	4.4	5,342	81,517	26,907	515.9
18	福岡県	那珂川市	50,444	1	2,000	190,444	108,761	57.1%	3.8	95.2	6,122	5,793	38,353	76.0%	345,352	6.8	16,781	25,571	15,999	317.2
19	福岡県	筑後市	49,532	1	752	138,255	104,901	75.9%	2.8	183.8	5,709	5,333	14,038	28.3%	221,694	4.5	14,782	47,528	10,133	204.6
20	福岡県	田川市	46,781	1	2,104	182,322	101,038	55.4%	3.9	86.7	5,538	4,967	32,171	68.8%	113,781	2.4	5,245	76,546	10,034	214.5
21	福岡県	中間市	40,992	1	1,895	115,327	96,697	83.8%	2.8	60.9	3,077	3,002	36,446	88.9%	112,658	2.7	7,902	20,011	6,546	159.7
22	福岡県	嘉麻市	36,946	4	3,838	264,352	180,788	68.4%	7.2	68.9	6,202	5,252	16,640	45.0%	107,604	2.9	16,606	129,029	19,750	534.6
23	福岡県	みやま市	36,584	3	2,783	222,242	180,166	81.1%	6.1	79.9	5,158	4,799	10,997	30.1%	190,986	5.2	10,851	94,407	13,085	357.7
24	福岡県	大川市	33,375	1	1,513	124,703	86,870	69.7%	3.7	82.4	5,776	4,796	21,831	65.4%	102,807	3.1	1,426	44,115	8,517	255.2
25	福岡県	うきは市	28,916	1	2,796	108,439	74,133	68.4%	3.8	38.8	4,850	4,518	14,910	51.6%	95,021	3.3	2,221	56,788	10,545	364.7
26	福岡県	宮若市	27,442	2	1,618	167,650	127,655	76.1%	6.1	103.6	8,323	8,047	11,728	42.7%	126,864	4.6	4,665	40,968	15,326	558.5
27	福岡県	豊前市	24,940	1	1,983	153,025	76,041	49.7%	6.1	77.2	4,040	3,544	23,951	96.0%	79,759	3.2	2,908	26,300	5,534	221.9
県内他市の平均値			74,794	2	2,914	265,523	165,525	62.3%	3.6	100.4	8,818	7,690	30,397	40.6%	350,286	4.5	24,386	79,189	17,407	232.7
平均値との差			-12,800	4	-653	-61,288	-23,615	7.1pt	-0.3	-10.1	-2,005	-1,913	-18,699	-21.8pt	-174,236	-1.7	-2,695	-6,449	-3,253	-4.4

出典：『日本の図書館 2022』

※蔵書冊数には分室や移動図書館等の冊数も含む

※出典については、他自治体の公開情報と比較するため、八女市を含む全ての図書館において『日本の図書館 2022』の数値を使用

(エ)同規模面積自治体との比較

八女市の面積は 482 km²であるため、政令指定都市、町村を除く 480 km²前後の自治体 20 市と比較します。人口一人当たりの蔵書冊数は平均値 4.0 冊に対して八女市は 3.3 冊ですが、大きく下回っているということはありません。また、同じ市域を持つ自治体の中でも、八女市は十分な分館数を持っていることが分かります。

表 15 同規模面積自治体との比較

No.	都道府県名	自治体名	自治体面積 (km ²)	人口(人)	図書館数(館)	延床面積 (m ²)	蔵書冊数(冊)			1人あたりの蔵書冊数(冊)	1m ² あたりの冊数(冊)	受入冊数(冊)		登録者数(人)		貸出数(冊)		予約件数(件)	予算額図書館費(千円)	予算額資料費(千円)	1人あたりの資料費(円)
							うち開架(冊)	開架率	うち購入(冊)			登録率	貸出密度								
1	福岡県	八女市	482.44	61,994	6	2,261	204,235	141,910	69.5%	3.3	90.3	6,813	5,777	11,698	18.9%	176,050	2.8	21,691	72,740	14,154	228.3
2	愛媛県	西条市	510.04	108,025	4	8,472	646,849	379,612	58.7%	6.0	76.4	20,979	13,667	61,104	56.6%	496,744	4.6	6,735	184,123	69,457	643.0
3	岡山県	津山市	506.33	99,821	4	4,638	483,548	295,192	61.0%	4.8	104.3	9,897	8,435	82,211	82.4%	452,116	4.5	79,253	130,137	20,000	200.4
4	岐阜県	恵那市	504.24	49,096	1	2,652	244,340	129,732	53.1%	5.0	92.1	6,273	5,590	22,520	45.9%	245,688	5.0	3,785	103,490	12,450	253.6
5	北海道	根室市	502.65	24,858	1	2,433	169,998	-	-	6.8	69.9	4,437	3,507	9,908	39.9%	73,988	3.0	3,092	41,452	7,000	281.6
6	大分県	大分市	502.39	478,463	2	7,043	809,244	604,572	74.7%	1.7	114.9	29,508	28,462	251,909	52.6%	1,412,912	3.0	179,111	320,780	53,397	111.6
7	京都府	京丹後市	501.44	53,674	6	2,651	293,679	231,795	78.9%	5.5	110.8	7,442	5,370	19,908	37.1%	290,168	5.4	28,161	70,320	9,380	174.8
8	兵庫県	丹波市	493.21	63,235	6	2,835	393,956	292,513	74.3%	6.2	139.0	11,372	10,956	34,875	55.2%	346,368	5.5	88,525	47,921	28,149	445.1
9	大分県	中津市	491.44	83,808	5	4,309	342,343	212,136	62.0%	4.1	79.4	11,416	10,967	48,889	58.3%	454,285	5.4	42,758	100,456	22,928	273.6
10	栃木県	鹿沼市	490.64	96,340	3	4,167	428,135	315,945	73.8%	4.4	102.7	14,112	12,954	42,139	43.7%	425,496	4.4	44,511	110,972	24,359	252.8
11	佐賀県	唐津市	487.6	119,869	2	4,887	437,228	128,256	29.3%	3.6	89.5	11,790	10,685	46,295	38.6%	303,393	2.5	31,865	105,493	25,244	210.6
12	滋賀県	甲賀市	481.62	90,194	5	8,055	676,872	471,048	69.6%	7.5	84.0	16,381	14,356	47,326	52.5%	563,111	6.2	61,593	122,003	26,700	296.0
13	北海道	岩見沢市	481.02	79,352	2	4,047	305,899	204,152	66.7%	3.9	75.6	8,650	7,934	45,516	57.4%	301,135	3.8	1,742	90,693	19,336	243.7
14	大分県	竹田市	477.53	20,855	1	1,578	138,098	89,137	64.5%	6.6	87.5	6,233	4,991	8,088	38.8%	111,842	5.4	6,852	45,407	8,500	407.6
15	山口県	美祿市	472.64	23,375	3	1,392	189,535	-	-	8.1	136.2	2,978	2,917	5,151	22.0%	64,278	2.7	3,629	25,292	7,519	321.7
16	岐阜県	関市	472.33	87,245	3	3,185	434,122	250,235	57.6%	5.0	136.3	12,997	12,154	62,005	71.1%	517,677	5.9	28,598	48,160	28,390	325.4
17	広島県	三原市	471.51	92,009	4	4,145	386,538	222,055	57.4%	4.2	93.3	11,942	10,575	56,406	61.3%	396,592	4.3	94,054	153,733	20,955	227.7
18	北海道	網走市	471	34,640	1	1,543	214,414	135,687	63.3%	6.2	139.0	5,315	4,490	8,643	25.0%	119,276	3.4	5,612	35,093	8,986	259.4
19	石川県	金沢市	468.81	451,018	6	24,955	1,654,281	689,925	41.7%	3.7	66.3	48,879	38,919	180,254	40.0%	2,216,089	4.9	382,275	642,058	116,920	259.2
20	愛媛県	宇和島市	468.15	73,067	3	3,564	333,492	149,147	44.7%	4.6	93.6	9,069	5,527	32,515	44.5%	150,419	2.1	13,766	33,922	16,000	219.0
同規模面積20自治体の平均値				112,050	3	5,082	451,714	282,420	62.5%	4.0	99.5	13,141	11,182	56,087	50.1%	470,609	4.3	58,206	126,921	27,667	246.9
平均値との差				-50,056	3	-2,821	-247,479	-140,510	7.0pt	-0.7	-9.2	-6,328	-5,405	-44,389	-31.2pt	-294,559	-1.5	-36,515	-54,181	-13,513	-18.6

出典：『日本の図書館 2022』

※蔵書冊数には分室や移動図書館等の冊数も含む

※出典については、他自治体の公開情報と比較するため、八女市を含む全ての図書館において『日本の図書館 2022』の数値を使用

※自治体面積は、国土交通省国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」(面積調) 令和5年4月1日のデータによる

※政令指定都市・町村を除く480km²前後の市を対象とする

3. 課題

(ア)市立図書館の概要から整理される課題

八女市では市町村合併の背景から分館が多く、そのサービスネットワークを活かすことが求められます。また、歴史的魅力のある地域であり、文化人を多く輩出するなど、その魅力を市内外に発信していくことが課題となります。

運営面では、イベントの実施や企画展示を意欲的に実施しており、今後も継続して市民が利用したくなる図書館づくりを目指していくことが必要です。

(イ)本館の施設概要から整理される課題

本館は施設の老朽化が進んでおり、改修や建て替えが必要な状況です。

現在のフロア構成は、来館目的に応じたフロア構成ですが、資料室と開架スペースのフロアが異なるため、相互利用が生まれにくくなっています。

閲覧席、学習席の不足により、利用者が館内に滞在しにくくなっており、おはなし室などのスペースの不足によりイベントも実施しづらい状況です。

バックヤード機能では、職員の作業やボランティア活動のためのスペースが不足しています。また、閉架書庫スペースも十分でないため、資料保管にも管理上の不便が生じており、本館機能も十分に発揮できていない状況です。

施設全体としては、車いすが通りやすい書架間の確保や授乳室など、バリアフリー対応や子育て世代へ配慮した設備が不足しています。

(ウ)利用状況から整理される課題

市全体での貸出冊数と登録者数は、令和元年度以降新型コロナウイルス感染症拡大の影響により一時的に低下しましたが、近年は回復傾向にあります。また、情報発信を強化していることから貸出が増え、イベント参加者数も増加しています。

登録率は2割程度を保っていますが、市民のうち5人に4人は図書館を利用していない状況です。より多くの市民に図書館を利用してもらうために、現在図書館を利用していない人へアプローチするなど、さらなる利用促進が求められます。

(エ)蔵書数及び他自治体等との比較から整理される課題

本館の蔵書数は10万冊を超えており、施設の収容能力を超えている状況です。

一方で、市全体の蔵書数は、図書館の設置及び運営上の望ましい基準や同規模自治体の平均値を満たしておらず、人口規模に対しての蔵書数が不足しています。

改修または建て替えの際には、適切な蔵書数と、それらを収容できる施設規模、延床面積の検討が必要です。

(オ) その他の課題

現在は、IC タグシステムによる蔵書管理やセルフによる貸出には未対応です。これまでも IC 化について検討を行ってきましたが、現本館のエントランスには複数のゲート設置が必要なことや、分館、移動図書館の IC 対応などが課題となっていました。

本計画策定を契機として、IC による蔵書管理及び貸出・返却サービスへの対応も、改めて検討が必要です。

今後は、アンケート調査の分析やワークショップ等の実施も予定しています。そこで寄せられる意見も踏まえて本計画での課題を再度整理し、コンセプトの検討につなげていきます。

表 16 現状を踏まえた課題

課題	内容	関連する【取組の方向】
分館の数が多	分館が多く、そのサービスネットワークを活かす	④「いや～、助かった！」を増やそう
歴史ある図書館としての情報発信	直木賞作家や文化勲章受章者を多く輩出した市、明治 38 年に開館した歴史ある図書館であり、地域の歴史を市内外に発信する	⑤「まちの記録」を増やそう
イベントや企画展示の継続	意欲的に実施されているイベントや企画展示を継続する	①「へえ～、そうなんだ！」を増やそう
施設の老朽化	本館は 37 年の築年数を経ており、老朽化が進んでいる	⑥「はあー、ほっとする！」を増やそう
機能の相互利用（相乗効果）	来館目的に応じたフロア構成だが、本を借りた人が偶然資料室を訪れるなどの相互利用が生まれにくい	③「なんか、面白そう！」を増やそう
閲覧席・学習スペースの不足	本館では座席数 24 席、新聞スペース 12 席であり、利用ニーズに対して席数が少ない	④「いや～、助かった！」を増やそう／⑥「はあー、ほっとする！」を増やそう
	夏休みなどの長期休暇やテスト期間中は席が不足している	④「いや～、助かった！」を増やそう
おはなし室の不足	子どもたちへの読み聞かせやおはなし会が開催できるスペースが不足している	③「なんか、面白そう！」を増やそう
バックヤード作業スペースの不足	カウンター、職員の事務・作業スペースが不足している	④「いや～、助かった！」を増やそう
	ボランティア活動に必要な作業スペースがない	②「どうも、ありがとう！」を増やそう
	本館の閉架スペースが狭く、本館機能が十分に発揮できていない（現在は、旧下辺春小学校に歴史資料、地域資料、新聞等を保管。閲覧依頼の際は現地まで取りに行く必要があり、管理・運営上不便が生じている）	④「いや～、助かった！」を増やそう

課題	内容	関連する【取組の方向】
バリアフリー等の対応や施設規模の不足	書架間の車いす移動が困難な状況である	⑥「はあー、ほっとする！」を増やそう
	授乳室の設置が無く、事務室内の応接室を利用している	③「なんか、面白そう！」を増やそう／④「いや～、助かった！」を増やそう
	駐車場が狭く、思いやり駐車場から玄関までの距離が遠い	⑥「はあー、ほっとする！」を増やそう
	本館では、蔵書数が施設の収容能力を超えている	④「いや～、助かった！」を増やそう
利用促進	情報発信やイベント実施等、利用につながっている活動を継続する	③「なんか、面白そう！」を増やそう
	現在図書館を利用していない人へのアプローチなど、さらなる利用促進を図る	③「なんか、面白そう！」を増やそう
	若い世代の利用が減少傾向にあり、利用を促す工夫が必要	③「なんか、面白そう！」を増やそう／⑥「はあー、ほっとする！」を増やそう
蔵書数の不足	必要な蔵書数について、基準値や他自治体平均値を下回っており、人口規模に対して蔵書数が不足している	④「いや～、助かった！」を増やそう
IC タグシステムへの対応	IC タグシステムによる蔵書管理やセルフによる貸出サービスに対応していない	④「いや～、助かった！」を増やそう